



2026年2月27日

各 位

会 社 名 株式会社ダイドールミテッド
代表者名 代表取締役社長執行役員グループ C00 成瀬 功一郎
コード番号 3205 (東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 取締役上席執行役員グループ CF0 白子田 圭一
(TEL : 03-3257-5022)

ビットコインの購入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ビットコイン（以下「BTC」といいます。）の購入について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景および目的

当社は、2029年3月期に至る3か年の中期経営計画（以下、新中計）において、中長期的な企業価値の最大化に向けた全社戦略、資本政策および株主還元方針の変更を実施し、これらの取り組みの一環としてM&Aを含む成長投資の拡大に向けた資産の一部売却および資金調達の拡大を予定しております。

その結果として生じる余剰資金の一部を短期的にBTCとして資産ポートフォリオに組み入れることで、下記の通り資産の価値変動リスクの分散および資本効率の改善を図ってまいります。

なお、新中計の詳細につきましては、本日別途開示いたしました「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

(1) インフレ・円安リスクへの対応

BTCは発行上限が定められており、法定通貨のような継続的な供給拡大が存在いたしません。これにより、当社が保有する現預金の実質価値が目減りすることに対する価値保存手段（デジタルゴールド）として機能する資産であると考えております。

(2) 資産ポートフォリオの多様化

BTCは従来の資産クラスとの相関が低い特性を持つため、当社の資産ポートフォリオに組み込むことでリスク分散効果が期待できると考えております。

2. 購入金額

最大10億円

3. 購入時期

2026年3月2日～2026年4月30日

4. 今後の運用方針

当社は、暗号資産の購入およびリスク管理についてその方針を定め、管理・運用してまいります。当該方針の主な内容は以下の通りです。

- ① 高度なセキュリティ体制を備えた主要な暗号資産交換所において取引を実施
- ② 市況や資本政策を踏まえ、追加取得または一部売却を検討
- ③ 投資判断・管理体制の透明性を確保し、必要に応じて随時開示
- ④ 四半期ごとに時価評価を実施し、評価損益を財務諸表に反映

5. 今後の見通し

暗号資産の保有残高については、上記のとおり四半期ごとに時価評価を行い、その評価損益を損益計算書に計上することとなります。今後、連結業績に著しい影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以 上